Yonago East Weekly

Rotary 3

【 平和という未来に希望を持ち、ロータリーの出会いを楽しみましょう 】

▶ 創 立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 ᠮᡅ(0859)32-5531

≪幹 事 報

● 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子

米子市久米町53-2 Tel(0859)36-1111

●幹事/舩田正一

出席報告

会員数:112名

出席数: 77名 欠席数 28名

出席免除会員 7名:荒川(雄)君 杉原(弘)君 新納君 宮本(守)君 髙橋(孝)君 小谷君 植田君 出席率 74.6%

ビジター



鳥取大学医学部1年 堤 梨愛様 濱田 翔様

メークアップ

5/23 米田政史君 楠明彦君(米子中央RC)

(5 RCリーケ) 戦合同練習会) 5/23 会員6名

5/24 立脇功二君 (苫小牧RC)

5/26~29小林慎一君(国際大会: シンガポール)



【会長挨拶】

皆さん、こんにちは。 いよいよ会長挨拶もあと3回 となりました。先月、韓国の

11,000 円 (1,087,100円) スマイルBOX

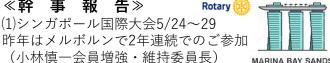
結婚記念日祝:新納(哲)君 足立(耕)君 石部君 小土井君 中村(剛)君

❖何とありえないと思ってましたが嫁にいきました。 嫁ぎ先は岡山市東区ののどかな田園地区です。

名前は旧姓のまま活動します。初めから別居夫婦です

が皆様に幸せの御裾分けです♡。桶村清子君

告≫



MARINA BAY SANDS

(3)次回6/5例会プログラム ・雑誌委員会 Rの友 西村弥子会員

(2)6/5次年度クラブ協議会ご案内

「私の職業」河上定弘会員・長谷川幹也会員 (4)他クラブの例会変更等は掲示板を参照





2024.5.31付で退会

芸場ロータリークラブを訪問しまして、世界遺産の広大な昌徳宮(チャンドックン)という庭 園を散策しました。芸場ロータリーのチョン・テウォン会長が子供の頃、おそらく50年か60 年くらい前だと思いますが「日本のお母さんがいましたよ」と言われました。李方子(りま さこ)さんです。日本の元皇族、梨本宮守正王と伊都子様の第1王女としてお生まれになり、 ご本人が16歳の時、朝起きて何気なく新聞を開いたら皇太子裕仁親王(昭和天皇)のお妃候 補の記事を発見し大変衝撃を受け母より「天皇の思し召し」であると説得を受けましたが縁 談はまとまらず2年後の1918年、500年続いた李氏朝鮮第26代国王高宗の皇太子「李垠」とご 結婚されます。1945年終戦後は皇族としての身分を喪失され、戦後は日本に住んで資産を売 却しながら細々と生活を送っておられました。当時生活していた邸宅は、現在は赤坂プリン スホテルが建っています。その後、韓国で障害児教育に取り組まれ、知的障害施設、免疫園、 知的養護施設、慈恵学校などを設立・運営され素晴らしい社会活動を行っておられました。 韓国政府より牡丹勲章、韓国国民勲章第一等を授与され、戦後は日本の皇族とも交流を深め たようでございます。時代に翻弄されながら懸命に生きていく一人の女性の運命、深い歴史 の哀愁、昌徳宮の庭園にいると彼女がその場に佇んでいる光景が浮かんできました。皆様も 機会がありましたら、ぜひお出かけください。どうもありがとうございました。



世界に希望を生み出そう CREATE HOPE in the WORLD

「オレンジリボン運動と子どもの人権について」 鳥取県西部総合事務所県民福祉局 米子児童相談所 大下幹男所長



オレンジリボン運動と子どもの人権について



鳥取県西部総合事務所県民福祉局米子児童相談所

オレンジリボン運動とは

「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボル してオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなく 呼びかける市民運動です。

オレンジリボン運動を通して子どもの虐待の現状を伝 の方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民 ワークにより、虐待のない社会を築くことを目指してい

(児童虐待防止全国ネット



オレンジリボン憲章

私たちは、子どもの成長と発達を支援することが 社会全体の責任であることを自覚して、次のとお り行動します。

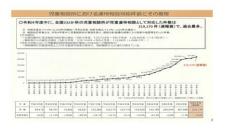
♥私たちは、子どものいのちと心を守ります。 ♥私たちは、家族の子育てを応援します。 ○私たちは、里親と施設の子育てを支援します。

▽私たちは、地域の連帯を広げます。







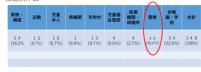




24.17-2100.14				100000000000000000000000000000000000000		/		1000	
51,679(23.6%)		35,556(16.2%)		2,451(1.1%)		129,484(59.1%)		219,170(100%)	
	n曲待の割 5別件数	合が最も多 女	く、次い	で身体的点	特の割合	n's			
家族	近隣	児童 本人	県児植	HISTORY N	保護センター	BRHISE	他別対保備 センター	保育所	児童福 祉施設
18,436 (8.4%	24,174 (11.0%)	2,822 (1.3%)	9,564 (4,4%)	1,741 (0.8%)	910 (0.4%)	10,081 (4.6%)	298 (0.1%)	1,846 (0.8%)	1,317 (0.6%)
保健所	医療機関	無数	児童委員	幼稚園	学校	教育委 員会	その他	合計	
202 (0.1%)	3,986 (1.8%)	112,965 (51.5%)	79 (0.0%)	552 (0.3%)	14,987 (6.8%)	496 (0.2%)	14,715 (6.7%)	219,170 (100%)	
〇通告日	路を警察	とする虚符	# 5 0 %	を超える。					

鳥取県の状況:内容別件数(令和4年度)





鳥取県の状況 (グラフ)

「189」虐待通告ダイヤル (いちはやく)

児童虐待防止法第6条

「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所もしくは児童相談所又は児童委員を入して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に通告しなければならない。」

通告が対応の端緒となります。虐待防止啓発活動では地域の皆さんに虐待かもしれないと思ったら、市町村や児童相談所への通告をお願いしています。

子どもの権利について

「子どもの権利」の大切さが広く認識されるようになっています。その一つに「こどもには『意見を表明する権利』があり、またそれを『聴かれる権利』を持っている」という理念があります。福祉、教育、医療、司法等子どもに関わる対応の現場で子どもの権利を大切に対応することが求められていますが、それが容易ではないことも感じています。

児童福祉の分野がどのようにして子どもの権利が守られる仕組 みを整えようとしているか、ご紹介したいと思います。

子どもの権利条約

○ポーランドが子どもの権利について条約化を提案。起草に10 年がかかる。全64条の条約。

○1989年10月22日、国際連合第44回総会で満場一致で採択。 1991年9月2日、発効。

※日本

1990年9月2日、署名。 1994年4月22日、批准。世界で158番目。

「子ども」を「18歳未満の全ての者」と定義。生まれてから18歳子どもの保護者が、子どもの保護者が、子どもの保護者が、子どもの保護者が、子どもの保護者が、子どもを「発達しつの名能力に過ぎる方法で養理する」と使っています。

子どもは個別の発達段階に応じて、より強く大人の保護を必要とする時期や場面から、次第に子ども自身による自律的な行使が可能となる時期や場面に移行します。

子どもの権利条約の基本構造と一般原則

○基本構造

- ・ 生きる権利 ・ 守られる権利 ・ 育つ権利
- 参加する権利(第12条:意見表明権)
- -般原則 差別の禁止 最善の利益
- 生命・生存・発達の保障 意見表明権 (第12条)

意見表明権=子どもが意見を聴かれる権利

意見表明権は、子どもの権利条約の特徴をなす重要な価値を構成するもの。

意見表明権⇒意見を聴かれる機会が与えられる その意見が正当に尊重される

子どもが意見を言いやすいように支援し、必要な場合には、子 どもが言いたいことを汲み取って意見を聴く側の大人に適切に伝 えるなど、子どもに寄り添う役割をする意見表明支援者も必要。 ⇒アドボカシー (adovocacy)

児童福祉分野での取り組み

○子どもの意見聴取等措置を法定化(令和4年の児童福祉法改正)

○施設入所措置、里親委託措置、入所の措置の変更、一時保護の 決定、在宅指導の措置などの子どもの生活に大きな影響を及ぼ す重要な決定の際には、措置の決定に先立ち子どもの意見を聴 取し、聴取した意見について検討を行った上で措置を決定す る。そして、その意見聴取及び検討の状況を記録として保存す

子どもの権利擁護が必要とされる理由

社会における意思決定にあらゆる人の多様な声や考え方が反映 されることは、民主的で公正で平等な社会を築くために重要と言 えます。

18歳になると子どもは大人として完全な権利行使が認められ、 時に責任を負うことになります。18歳になるまでの期間に、 総砂成熟度に応じて、竟見を聴かれ、意思決定に参加すること 、子どもがそのスキルを獲得していくことが可能となります。 そういう観点で、子ども時代に子どもが声を聴かれることは重 要な意味を持つと言えると思います。